



### しいな質問要旨

高齢者の死因第2位である心疾患の多くは心不全で、むくみや息切れなどの症状が「年のせい」と見過ごされがちである。血液中のBNP値を測定すれば心不全の有無や心臓への負担を把握できることから、75歳以上の後期高齢者医療健康診査で心電図に加えBNP検査の導入を求めました。

### 区長等答弁要旨

後期高齢者医療健康診査の追加項目である心電図検査は受診率99%超で、精密検査が必要な方の発見に役立っている。BNP検査は心不全の早期発見に有用だが、国の検証で全受診者を対象に実施する根拠となるエビデンスが示されていないため、今後も国の動向を注視していく。

## しいな一般質問の総括

今回は、訪問介護事業所と介護人材の支援、認知症高齢者の住まいの確保、地域包括支援センターの体制強化、ペットと暮らせる特養の可能性、心不全の早期発見による健康寿命の延伸について質問しました。誰もが住み慣れた板橋で安心して自分らしく暮らし続けられるよう、これからも現場の声を基に、実現可能な提案と改善を続けてまいります。

## 決算調査特別委員会 総括質問概要(令和7年10月24日)



### 1 高齢者・障がい者児の「行方不明ゼロ」をめざすSOSネットワーク導入について

#### しいな質問要旨

認知症や障がいがあっても外出を楽しみ、無事に家へ戻ってこられる地域をめざし、行方不明時に顔写真や特徴、連絡先などを行政・警察・交通機関・商店・住民ボランティアで共有して検索する「SOSネットワーク」の導入を提案。既に多くの自治体で導入が進み、世田谷区では認知症高齢者だけでなく障がいのある方も対象にしていることから、本区でも高齢者と障がい者児の両方を対象とした仕組みを整えるよう求めました。



#### 区答弁

行方不明高齢者への対応として、探せるナビや見守りキーホルダー、都の情報共有サイトなど複数の制度を組み合わせ早期発見に努めている。SOSネットワークの先行事例も研究しつつ、既存の資源やネットワークを生かした最適な取組を検討する。障がい者児についても、他自治体の取組状況を調査し、健康生きがい部と連携して地域で安心して暮らし続けられる体制づくりを検討するとの答弁でした。

### 2 年をとっても住み慣れた地域で暮らし続けるための住まいと支援について

#### しいな質問要旨

決算資料から、生活保護受給者の中に、自立や要支援・要介護1程度でも有料老人ホーム等に入所している方がいることが分かりました。本来なら在宅サービスを使えば自宅で暮らせるはずの方が、家族の都合や住まい喪失(民間アパートの立ち退きなど)を理由に望まない施設入所になっていないか懸念を表明。「年をとっても障がいがあってもペットもいる当たり前の暮らし」を守るため、区が民間アパートを借り上げ家賃補助や安否確認を行うなど、地域で暮らし続けるための住宅支援を検討するよう求めました。



#### 区答弁

施設入所は、ADLの低下などで居宅生活が困難になった際に、医療機関や家族、ケアマネジャーからの相談を受けて行っている。要介護3以上になった場合は特別養護老人ホームへの入所支援を原則としつつ、本人・家族の意向や医療ニーズを丁寧に聞き取り、慎重に判断している。特養申込みは原則本人や家族が行うが、難しい場合にはケースワーカーが手続き支援をする。生活保護受給者向けの新たな借上げ住宅や家賃補助の制度は考えていないが、家庭訪問などで生活状況を把握し、既存サービスを活用して安心して住み続けられるよう支援していくとのことでした。

### 3 地域包括支援センターの安定運営と体制強化について

#### しいな質問要旨

地域包括支援センター所長は、センター内部だけでなく町会・民生委員・地域センター・介護事業所など地域全体の要として重要な役割を担うにもかかわらず、大谷口地域包括支援センターでは短期間で所長が何度も交代し、半年間所長不在の期間もあったことを指摘。職員の負担増やサービス低下を懸念し、区の把握と対応、法令上の問題の有無、職員の離職状況、さらには区直営センター設置の必要性について質問しました。



#### 区答弁

大谷口センターの所長交代が多いことは認識しており、委託事業のため人事に直接介入はできないが、受託法人と面談し状況把握と指導を行ってきた。介護保険法上、所長配置は義務ではないが、区との委託契約では選任を義務づけており、所長不在期間は法人内の職員が兼務する形で運営を継続した。職員の異動は届出で把握しているが、離職が配置転換かまでは把握していない。現時点で区直営センターの設置計画はないものの、業務負担軽減やDX化による効率化、人材定着支援などを具体的に進め、センター機能の強化と負担軽減を図ると答えました。

## 視察・意見交換実施のご報告(令和7年3月、4月～10月)

3月

- 3/9 総合防災訓練
- 3/11 福島県相馬市・新地町の東日本大震災追悼式
- 3/19 赤塚第一中学校 卒業式
- 3/22 北野保育園 卒園式
- 3/25 志村第五小学校 卒業式
- 3/30 さくら祭り



5月

- 5/10 青健 総会
- 5/13 支え合い会議 徳丸
- 5/18 徳丸共栄会
- 5/18 文京区役所 視察(区内小中学校校門外へのAED設置・24時間使用可能)
- 5/18 学校法人大原学園 視察(社会福祉士の育成と実習の課題)



6月

- 6/1 親和会町会 グリーン作戦
- 6/7 とくまるワクワク祭り
- 6/8 消防団消防操法大会
- 6/8 支え会議 徳丸・さとやま公園 視察
- 6/24 介護保険認定調査員研修

8月

- 8/2 議員セミナー(決算)
- 8/6 そんぼの家(ペットと暮らせるサービス付き高齢者向け住宅)視察
- 8/8 イムスリハビリ病院 視察
- 8/21 議員研修(議員のコンプライアンス)

10月

- 10/11 北野小学校 運動会
- 10/18 北野保育園 運動会・くみん祭り
- 10/29 世田谷区社会福祉協議会/世田谷区高齢福祉部 視察



4月

- 4/5 北野保育園 入園式
- 4/7 北野小学校 入学式
- 4/17 支え会議 徳丸
- 4/27 親和会 総会
- 4/30 東京少年鑑別所 視察



7月

- 7/5 議員研修
- 7/6 少年野球大会(徳丸小)
- 7/14 就労継続支援B型「COCOカラー」視察
- 7/16 さくらの里山科 久里浜(ペットと暮らせる特養)視察

9月

- 9/3 ケアリーバー-居住支援 意見交換
- 9/30 ケアリーバー-居住支援 意見交換

## しいなひろみ プロフィール

地元の北野保育園、北野小学校、赤塚第一中学校出身。親子四代板橋区在住。早稲田大学大学院卒業。デイサービスや訪問介護事業の経営、介護教員としてのヘルパーの育成等、長く介護現場で活動。主任ケアマネジャーとして地域で暮らす高齢者の方々と共に歩んで参りました。平成31年4月板橋区議会議員選挙に初当選。

## 板橋区議会議員 無所属 しいなひろみ

〒173-8501 東京都板橋区板橋2-66-1 10階

TEL 080-5187-7224(直通ダイヤル)

FAX 03-3579-2734

E-mail hirorin@orion.ocn.ne.jp

HP https://shiina-hiromi.com/

公式HP

板橋区 しいなひろみ

検索

